



第13回

メディカル・ケア・サービス(さいたま市)で海外人材と現場との折衝や職員教育の中心的な役割を担う田村ジュリエッタ氏に話を聞いた。

1度、夜勤での電話応対など応用的な日本語教育の集合研修にも取り組んでいます。

——継続的なフォロー

——について。

田村 現場からは記

録業務のトレーニング

グについて要望が多

いです。また文化や

言葉の違いから、子

供を学校に通わせる

ための手続き、ゴミ

出しの問題など生活

面のフォローも必要

です。ある程度時間

をかけてこうしたノ

ウハウを積み重ねて

# 1人ひとりの定着支援



サービス創造統括部 田村ジュリエッタ氏

——海外人材の採用状況について。

田村 全職員の1%

程度に当たる50名強

が働いています。フ

ィリピン、中国、韓

——採用後の教育内容

田村 採用後、日本

語や生活環境に慣れ

るまで状況を見なが

ら1ヵ月程度の教育

国、ブラジル、タイなどから採用しており、配偶者ビザか永住権を持つ人が多くを占めています。

——採用後の教育内容

田村 採用後、日本

育を実施します。各

現場共通の問題であ

れば横展開し、例え

ば先月から1ヵ月に

録業務のトレーニング

グについて要望が多

いです。また文化や

言葉の違いから、子

供を学校に通わせる

ための手続き、ゴミ

出しの問題など生活

面のフォローも必要

です。ある程度時間

をかけてこうしたノ

ウハウを積み重ねて

きました。